

全保協ニュース

〔協議員情報〕

全 国 保 育 協 議 会

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509

ホームページアドレス [<http://www.zenhokyo.gr.jp>]

—今号の目次—

- ◆ 第65回全国保育研究大会 参加受付中！
「すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現をめざして」……………
 - ◆ 第65回全国保育研究大会 フリー発表分科会の研究発表の募集について……
 - ◆ 令和4年度 公立保育所等トップセミナー 参加受付中！……………
-

◆ 第65回全国保育研究大会 参加受付中！ 「すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会の 実現をめざして」

全国保育協議会では、毎年「全国保育研究大会」を開催し、全国からおよそ1,500名の参加者のもと、保育・子育て支援に関する実践者の姿勢を社会にアピールするとともに、今日的な保育・子育て支援の実践ならびに制度等をめぐる課題について幅広く研究協議を行っています。

今年度は「第65回全国保育研究大会（山形大会）」を、令和4年10月20日（木）にライブ配信、10月17日（月）～28日（金）にオンデマンド配信にて開催します。

本大会は、「こども家庭庁」の創設や児童福祉法の改正など、保育を取り巻く環境が大きく動くなか、全国の保育関係者が集い、すべての子どもの最善の利益の保障にむけた私たち保育関係者の姿勢を広く社会に発信できるよう、多様なテーマでの研究協議を深め、先駆的、効果的な実践を学びあうことにより、保育実践の一層の向上をめざすことを目的として開催するものです。

《研究大会の概要》

- (1) 期日：【ライブ配信（全体会の一部・分科会）】令和4年10月20日（木）
【オンデマンド配信（全体会）】令和4年10月17日（月）～28日（金）

- (2) 実施方法：Zoomを使用したライブ配信および
クラストリーム（動画配信サービス）を
使用したオンデマンド配信
- (3) 参加対象：保育所・認定こども園等関係者、保育行政関係者、
保育士養成関係者、
社会福祉協議会・保育協議会関係者 等／保育・子育て支援に関心のある
皆さま（一般のかたもご参加いただけます）
- (4) 参加費：会員 15,000円 / 会員でない方 20,000円
- (5) 締切：令和4年9月2日（金）
- (6) 主催：全国社会福祉協議会・全国保育協議会／全国保育士会、
北海道・東北ブロック保育協議会、山形県保育協議会
（実施主体：全国保育協議会、山形県保育協議会）



※ 詳細は、全国保育協議会ホームページをご参照ください。

全国保育協議会ホームページ（研修会・大会等案内のページ）

<https://www.zenhokyo.gr.jp/kensyu/kensyu.htm>

ウェブサイトからもお申し込みいただけます。

<https://www.mwt-mice.com/events/2022zenhokyo65/login>



◆ 第65回全国保育研究大会 フリー発表分科会の研究発表の募集について

全国保育協議会では「全国保育研究大会」において、保育・子育て支援関係者が自由なテーマで研究発表し、協議・交流を深める場として「フリー発表分科会」を設けています。

第65回全国保育研究大会においても、下記のとおり実施いたします。

この機会にぜひ、日頃の保育・子育て支援に関する研究活動の成果をご発表いただき、子どもを主体とした実践にむけ、多くの参加者と情報共有してください。

多くの皆さまのご発表をお待ち申しあげております。

《研究発表の概要》

- (1) 開催期日：令和4年10月20日（木）
 - (2) 実施方法：動画配信（大会ライブ配信時における分科会での配信）
 - (3) 発表時間：20分程度（動画配信のため、質疑応答の実施はいたしません）
 - (4) 募集内容：保育・子育て支援に関する研究発表
 - (5) 研究発表者の条件：全保協会則第4条に定める会員に所属する関係者または、保育・子育て支援に係る行政関係者であること
 - (6) 応募締切：令和4年6月17日（金）
- ※ 発表動画は、20分に収まるように発表者ご自身で収録していただき、全保協事務局にご提出いただきます。大会当日は、動画配信サイトから大会参加者が発表を選択して視聴できるようにします。
- ※ 詳細は、全国保育協議会ホームページの「フリー発表分科会の募集要項」をご参照ください。

全国保育協議会ホームページ（研修会・大会等案内のページ）

<https://www.zenhokyo.gr.jp/kensyu/kensyu.htm>

◆ 令和4年度公立保育所等トップセミナー 参加受付中！

全国保育協議会では、令和4年5月に「公立保育所・公立認定こども園アクションプラン（第五次）」を策定し、公立保育所・公立認定こども園や保育行政関係者が、子ども家庭福祉に携わる公務員として、地域全体の保育の「質」の確保・向上や、子どもの育ちの保障をめざす必要があることをあらためて確認しました。

近年、人口減少や新型コロナウイルス等、保育を取り巻く環境が大きく変化しているなか、公立保育所・公立認定こども園や保育行政関係者が、さまざまな制度動向や社会情勢等を踏まえ、求められる役割や使命をあらためて確認し、その具体的実践の方向性について、研究協議を深めることを目的に、公立保育所等トップセミナーを開催します。

プログラム内容

| テーマ・講師 | 内容 | 配信方法 |
|--|---|----------------------------|
| 【プログラムⅠ】 (130分) 公立保育所・公立認定こども園等 が担う役割を考える 「報告 1」 富山県氷見市 「報告 2」 広島県福山市 「総括+質疑応答」 東京都市大学 准教授 園田巖 氏 | 地域において公立保育所・公立認定こども園等が担う役割について、事例報告と総括講義を通して考える。 「報告 1：地域住民による子育て支援活動を支える」 「報告 2：ネウボラ相談窓口による切れ目のない支援」 | ライブ配信 (後日、オンデマンド配信にて配信) |
| 【プログラムⅡ】 (45分) 保育をめぐる国の動向-公立保育所・公立認定こども園等を取りまく状況について 厚生労働省子ども家庭局保育課 | 保育をめぐる国の動向について学び、公立保育所・認定こども園、保育行政担当者として求められる施策に対する知識を深める。 | オンデマンド配信 |
| 【プログラムⅢ】 (30分) 全国保育協議会の取り組み 全国保育協議会 会長 奥村 尚三 | 公立保育所・認定こども園等に関する全国保育協議会の取り組み等について報告する。 | |
| 【プログラムⅣ】 (60分) 働きやすい職場づくりと人材育成について 和洋女子大学 教授 矢藤 誠慈郎 氏 | 自演の働きやすい職場づくり、人材育成に向けて意識すべき事項や、効果的な取り組みを学びます。 | |
| 【プログラムⅤ】 (60分) 災害におけるリスクマネジメント 日本福祉大学 教授/減災支援教育研究センター長 山本 克彦 氏 | 災害に備えるための自園におけるリスクマネジメントを考えるとともに、災害に地域の子育て拠点としての機能を果たすための公立保育所・認定こども園の役割について考える。 | |

● 配信日時・方法

- ・ Zoomによるライブ配信(プログラムⅠ) …令和4年8月26日(金)

プログラムⅠ 14:10~16:10

- ・ クラストリームによるオンデマンド配信(プログラムⅠ~Ⅴ)

…令和4年8月31日(水)~9月14日(水)

→ライブ配信を実施するプログラムⅠを含めて、全てのプログラムが上記期間中、動画配信でご覧いただくことができます。

● 受講料・定員

- ・ 会員 8,000円 / 会員ではない方 13,000円
- ・ 定員 400名

- 申込方法

- ・名鉄観光サービス株式会社 MICE センター 専用サイトよりお申し込みください。

申込締切 令和4年7月22日(金)

受講申込 URL <https://www.mwt-mice.com/events/zenhokyo220826/login>

